



# 会報

DISTRICT 253  
CLUB BULLETIN

創立 S34.6.9 承認 S34.6.27

## 鶴岡ロータリー

THE ROTARY CLUB  
OF TSURUOKA



月 見

例会場 鶴岡市馬場町 物産館3階ホール  
例会日 毎週火曜日 12:30 - 13:30  
事務所 鶴岡市馬場町 商工会議所内  
電話 0235 (2) 5775

会 長 上 野 三 郎  
幹 事 佐 藤 順 治

全人類を 結びつけるために 奉仕せよ  
SERVE TO UNITE MANKIND

W. ジャック・デービス  
1977~78 国際ロータリー会長

第 928 号 1977. 10. 11 (火) (はれ) No.15

### 本日のプログラム

1. 点 鐘
2. ロータリーソング (それでこそロータリー)
3. ビジター・ゲスト紹介
4. 会 長 報 告
5. 幹 事 報 告
 

青少年活動週間について	青少年奉仕委員長 石井敬三君
青少年非行問題について	鶴岡警察署長 池田昭殿
R. A. C	若生寿也君
I. C	阿部先生 伊藤クミさん
ユネスコ会費の事	阿部 襄君
委員会報告	親睦委員会 安藤定助君
	出席委員会
6. 出 席 報 告
7. 点 鐘

## ■ ビジター・ゲスト紹介

- |               |          |
|---------------|----------|
| 福原幸吉君(建設)     | — 平塚北R.C |
| 小林忠康君(日本料理)   | } 鶴岡西R.C |
| 長南朋養君(ガソリン販売) |          |
| 加藤広君(電気工事)    |          |
| 羽根田正吉君(建設)    |          |
| 長谷川末治君(司法書士)  |          |
| 佐藤拡君(内科・小児科)  |          |
| 滝禅源君(仏教)      | — 立川R.C  |
| 北川武雄君(電気工事)   | — 酒田R.C  |

## ■ 会長報告

1. 本日は、青少年活動の週間に当る例会日ですから青少年奉仕委員会を中心にプログラムを進めてまいります。
2. 先日、山形R.Cから和英対訳、写真入りの立派な会員名簿が送られてきました。案内状によると、来年5月の東京大会での海外ロータリアンとの交歓や、組合わせクラブとの名簿交換、又会員相互の親睦増進のために、計画していたもので、8月31日加藤ガバナーの公式訪問を記念してその例会で全会員に配付したということです。

## ■ 幹事報告

1. 会報到着  
(1) 寒河江R.C      (2) 遊佐R.C      (3) 酒田R.C  
(4) 山形R.C      (5) 山形西R.C      (6) 山形南R.C  
(7) 山形北R.C      (8) 猪苗代R.C      (9) 藤沢R.C  
(10) 藤沢東R.C      (11) 朝日R.C      (12) 酒田東R.C
2. 年次大会のご案内  
(1) 第258地区      ホストクラブ      那覇R.C  
期日      昭和53年1月13日(金)～14日(土)  
登録料      ￥10,000
3. 有珠山の義捐金7万円は送金ずみ、未納の方は成るべく早く納金して下さい。  
(-11名) @ 1,000

◎ 警察運営について

「住民の平穏な生活を確保するために、社会の変化と住民の要望に即して、柔軟な運営をはかること。とくに、犯罪や事故の予防機能の強化につとめること。」

1. 日本の治安情勢は、比較的安定している。
2. 警察事象の特徴的傾向
  - (1) 増加傾向の刑法犯
  - (2) 暴力団の銃器使用事犯
  - (3) 女子・少年非行の増加
  - (4) 交通事故死者の減少
  - (5) 極左暴力集団のテロ、ゲリラ
3. 当面の課題
  - (1) 地域に密着した警察活動
  - (2) 総合的防犯対策の推進
  - (3) 暴力団取締りの強化
  - (4) 覚せい剤事犯対策の推進
  - (5) 少年のための健全な明るい環境づくり
  - (6) 交通事故防止対策の推進
  - (7) 大規模災害対策の確立

◎ 少年非行の概況 (鶴岡警察署管内 1月～9月)

1. 刑法犯少年
  - (1) 刑法犯少年全体では前年に比較し90名(68.2%)増加しているが、触法少年(14才未満)は1名(1.9%)の減少、犯罪少年(14才～20才未満)は91名(115.2%)の増加をみている。  
とくに、小学生の64.4%減少、高校生の143.2%の増加が目だっているが、高校生の主な原因はグループによる万引となっている。
  - (2) 学職別では高校生が全体の40.5%を占め最も多く、次いで中学生の29.7%となっている。
  - (3) 罪種別では窃盗の全体の89.1%を占め、そのうち61.1%は万引である。
  - (4) 原因動機別では家庭的に問題があると思われるものについては「両親の無関心」が最も多く、次いで「共稼ぎによる放任」となっている。また社会的に問題のあると思われるものについては「友人に誘われて」が多く、少年自体に問題のあると思われるものについては「品物を見て急にほしくなって」

となっている。

## 2. ぐ犯、不良行為少年

- (1) ぐ犯、不良行為少年全体では前年に比較し2名(0.6%)の減少を示している。
- (2) 学職別では高校生が全体の39.4%を占め最も多く、次いで有職者が31.5%となっている。
- (3) 行為別では喫煙が全体の33.5%を占め最も多く、次いで深夜外出が28.6%、家出が7.7%となっている。とくに高校生と有職者の喫煙が目立っている。
- (4) 家出は高校生が44%を占め、そのうち72.9%が女子である。原因動機別では、女子の場合ほとんどが不純異性関係が原因となっている。

### ◎ 環境上の問題点

少年非行防止上問題となっている環境は管内に次のようなものがあります。これらの環境浄化については地域ぐるみで進めることが大切であり、また関係者の自粛がのぞまれます。

#### 1. ポルノ雑誌などの販売所調べ (9月現在)

書籍店	13か所
自動販売機	4か所
スタンド販売店	41か所

2. たばこ自動販売機 239か所
3. 酒類自動販売機 68か所
4. ギャンブル遊技機 49台設置、うち25台を撤去した。
5. 飲酒、喫煙少年の酒類、たばこ入手先調べ

##### ○ 酒 類

飲食店で飲んだ	44
酒店から買った	6
自動販売機から買った	13

##### ○ たばこ

自動販売機から買った	119
たばこ店から買った	67
飲食店で買った	11

インターアクトクラブとは、奉仕と国際間の理解に貢献するためのクラブです。私達鶴岡工業インターアクトクラブも昭和50年に発会して以来、この目的に従って活動を続けて来ました。現在会員数は15名、私を除いて全員が男性です。

どのような活動をして来たか。ちなみに去年10月1日～今年9月30日までの活動内容を御報告したいと思います。

S51年11月 学校祭参加

〃 12月 1人暮らしの老人のための雪おろし

S52年1月 〃

〃 2月 3年生の送別会

〃 4月 新生生介入及び歓迎会

〃 5月 子供祭参加、市内校クラブ顔合わせ

〃 6月 I . C指導者講習会出席、自転車置場製作

〃 7月 米国 I . C受け入れのお手伝い

〃 8月 年次大会出席

〃 9月 ボランティアの集い出席

〃 10月 恵まれない子のためのつどい

このようにお聞きになってわかる様に今年の活動は、奉仕そのものよりも、コミュニケーションの場の方が多かったようです。

去年までは主に奉仕活動に力を入れて来たようですが、今年のように特に7月の米国 I . C との交歓では会員一同今までにないものを学べたのではないかと思います。このようなすばらしい機会をあたえて下さったことを、大変感謝しております。これからも皆さんの御期待に添うよう会員一同精一杯努力していきたいと思ひます。

ところで今月2日酒田の天真学園にインターアクトクラブができました。今まで鶴岡地区にしかなかった I . C が酒田にできたことは、交友の面でも大きなプラスになることと思ひます。

私達 I . C がこれからより活発な活動をしていくために皆様 R . C のお力をおかりすることもあると思ひます。その時にはよろしく御指導下さいますようお願いいたします。

## 一 口 情 報 (シリーズ No.2)

### ロータリーの理想と友愛より

ロータリー情報委員会

動物愛護会は犬、猫、猿、モルモット、鼠等を実験材料に供することにひんしゆくを催すであろうが、医学から見ればそれは科学の進歩により十分に正当化せられる。かく考ふる医家の誠実は疑を容れない所であって、彼らは時に自身の上に実験を試み、為めに生命を危険にさらし、或いは犠牲に供することすらある。若し「奉仕第一、自己第二」の教義は実行すべく余りにユートピア的であると考ふる人ならば、医学界のかかるかぐわしき事実を想見すべきである。

医学の父ヒポクラテスが後継者のために遺訓した宣誓は、今日においてもなお斯道の最高観念として真実に響いている。法曹界におけるユスティニアンの標準またこれに劣らぬ理想主義の呼号であった。

「何人も敢えて怠惰たらんと欲せば限りなく怠惰たり得べし」と言ったエマソン心の絶叫は、容易にその芳醇を失わぬことであろう。

現在の職業訓練制度は、青年をして最も適せる職業を発見せしむることに着々効果を収めてきた。勤務に従う人々をしてその欲せざる事務より好む所に転換せしむることは、往々彼らの全人生観に良好なる変化をもたらすものである。方今の進歩的企業主はよくこの事実を認識し活用していると思う。

著者は次の如き事実を記憶する。或る男が戸外の役目を好むに拘らず内部の事務につき、漠然日に夜を継いで奔走するも甲斐がなく、よく己が将来を考えたのであったが、半歳の後彼のために自然なる環境裡に立って仕事に励むことが出来、成功は暫くして彼の物となった。

## 出席報告

本日の出席	会 員 数	70名	欠席者	阿部(公)君、五十嵐(三)君、黒谷君、石倉君 中江君、佐藤(順)君、笹原君、鈴木(弥)君、 律田君、藪田君、金沢君
	出 席 数	59名		
	出 席 率	84.29%		
前回の出席	前回出席率	74.29%	メア 1ッ クブ	早坂(源)君一甲府R.C 石黒君一新潟R.C 中江君一酒田東R.C 玉城君、風間君、黒谷君、小池君、三井(賢)君、 中野(清)君、丹下君、山口君、富樫君、 中村君一鶴岡R.C
	修正出席数	65名		
	確定出席率	92.86%		